

—人口急減・超高齢化時代の「交通」をどう設計するか

バス交通の将来像—20年後の交通政策／これからの運賃制度

～実効性・継続性のある地域公共交通網計画—スマートシュリンクと高齢者サービスの方策～

□地域公共交通網計画の形成政策—イギリスのバス事例の検証と幹線からの計画づくり

■都市と交通のスマートシュリンク—限りある資源を有効活用した20年後のバス交通像

□望ましい運賃制度の設計—高齢者のバス利用特性と敬老乗車制度の外部性

■[八戸市]地域公共交通活性化・再生とバス上限運賃制度、地域公共交通マネジメント

>>> 講師陣

寺田 一薫 氏／東京海洋大学海洋工学部流通情報工学科教授 新納 克広 氏／奈良県立大学地域創造学部教授

越智 秀信 氏／一般財団法人運輸総合研究所総合研究部 石橋 正一 氏／青森・八戸市都市整備部都市政策課
招聘研究員 交通政策グループ副参事

>>> 日時・会場

2016年7月28日(木) 10:00～16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)

時	講 義 内 容	
10:00 ～ 11:25	<p>地域公共交通網計画の形成と自治体によるバス政策の方向性 ～英国の事例をふまえた検証～</p> <p>1. 英国のバス政策にみる自治体と事業者のパートナーシップ 2. 地域交通計画とPDCAサイクル確保の必要 3. 計画づくりは幹線から</p> <p>4. デマンド交通はサービス維持の切り札か 5. 運賃は安ければいいわけでない 6. 市町村広域連携の壁を乗り越えるには</p>	<p>東京海洋大学教授 寺田 一薫 氏</p> <p>【質疑応答】</p>
11:35 ～ 13:00	<p>地方の中核都市における将来の交通に関する研究 ～人口50万人以下の県庁所在市における2035年頃のバス交通の姿についての考察～</p> <p>1. 地域住民の最終的な足としての乗合バス 2. 地方の中核都市も厳しい現実 3. 公共交通に関する興味ある事例 4. 提言「減少する限りある資源を有効活用して、できる限り市民のQOLを上げるために」 ～「まち」とともに「交通」の「スマートシュリンク」～</p>	<p>(一財)運輸総合研究所招聘研究員 越智 秀信 氏</p> <p>【質疑応答】</p>
13:50 ～ 15:15	<p>敬老乗車制度はだれのためのものか</p> <p>1. 敬老乗車制度の導入の経緯、見直しの経緯 2. 敬老乗車制度の受益者はだれか—サービスの外部性の存在— 3. 高齢者のバス利用の特性—価格に敏感— 4. だれがバスの運行費用を負担するのか 5. 望ましい運賃制度の設計</p>	<p>奈良県立大学教授 新納 克広 氏</p> <p>【質疑応答】</p>
15:25 ～ 16:50	<p>地域公共交通活性化・再生の取組みと今後の展望 ～八戸市の地域公共交通マネジメント～</p> <p>1. 「競合」から「共生」に向けたバス事業者との連携 2. 路線バス上限運賃政策の実施</p> <p>3. 八戸公共交通アテンダント「はちこ」のおもてなし 4. 日帰り路線バスパックによるお出かけ機会の創出</p>	<p>青森・八戸市都市政策課 石橋 正一 氏</p> <p>【質疑応答】</p>

【研修会の参加要領】

- 日 時：2016年7月28日(木) 10:00～16:50
- 会 場：剛堂会館会議室
東京都千代田区紀尾井町3-27(案内図は申込後送付)
- 申込方法：裏面下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい。
(FAX・郵送・メール等)。

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一 般	35,000円	38,000円

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は代理の方のご出席をお願い致します。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替・現金書留・当日払い)
 みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660 口座名: 地域科学研究会



バス・タクシーの 地域・住民ニーズ —中間モード・システムと新市場

～新しい事業区分と地域公共交通の構築：実践・実務資料集～

【監修】鈴木 文彦(交通ジャーナリスト)
寺田 一薫(東京海洋大学海洋工学部教授)

A4判 202頁／06.10刊／定価 9,720円(税・送料込)
参加者特価8,500円(税・送料込)

第1編 乗合事業の新制度—コミュニティバス、乗合タクシー等の現状と新スキーム

第1章 コミュニティバス、乗合タクシー等の普及促進に向けた新しい制度について 国土交通省自動車交通局旅客課長／田端 浩
第2章 改正道路運送法関係法規集(条文、政省令、通達、ガイドライン)

第2編 行政・事業者・地域の役割と中間モードの先行事例

第1章 バス交通再編成を中心としたバランスのとれた地域交通の実現に向けた取組み 三郷市環境経済部交通対策課／大野練夫
第2章 地方圏の公共交通—バスとタクシーを組み合わせさせた新しいサービスの創造 第一観光バス・十和田タクシー社長／中嶋日吉
第3章 多様な乗合旅客ニーズへの対応と自治体、交通事業者の役割 東京海洋大学／寺田一薫
第4章 バスとタクシーの中間モード等、多様なシステムによる生活交通の確保 交通ジャーナリスト／鈴木文彦

第3編 新・乗合事業と生活交通ニーズ—地域生活交通の構築に向けて
[パネル討論]乗合事業の新区分と中間モードの開発
—地域・市民ニーズに対応した交通システム構築

コミュニティ再生を担う交通ビジネスとマーケティング型経営戦略の実践研究

新バスシステム

～行政・市民(NPO)との連携&
企業・地域支援の事業化方策～

【監修】鈴木 文彦
寺田 一薫(東京海洋大学教授)
山本 雄二郎



■体裁：A4判／441頁／05.12刊／定価：20,520円(税・送料込)

■参加者特価：18,000円(税・送料込)

第1章 新・バスシステム—これからの交通ビジネスを探る
埼玉・三郷市バス再編成／団地交通・平和交通(千葉市)
生活バスよっかいち(四日市市)／住吉台くるくるバス(神戸市)
山口市コミュニティバス
第2章 元気なバス事業—行政と事業者と地域の連携
盛岡市オムニバスタウン計画／山梨交通(ICカード他)
函館バス(100円バス)／鈴鹿市C-BUS
第3章 元気なバスの近況報告
盛岡市オムニバスタウン計画の展開／山梨交通の新たな取組み
成長する鈴鹿市C-BUS(鈴鹿方式)
第4章 行政と市民が支える活気あるバスのシステム
武蔵野市ムーバス／浦安市おさんぽバス／盛岡市循環バスでんでんむし
杉並区すぎ丸・松ノ木路線／福井市すまいる／萩市まあーるバス
秋田県二ツ井町マイタウンバス

行政・交通事業者・地域・利用者の連携・協働による交通まちづくり

地域公共交通活性化・再生法

～そのねらいと運用、先行都市にみる導入の方策と計画の手法～

【監修】山本雄二郎(高千穂大学客員教授)
鈴木 文彦(交通ジャーナリスト)
A4判 214頁／08.6刊 定価 10,275円(税・送料込)
■参加者特価：8,500円(税・送料込)

第1編 新制度が目指す地域公共交通の活性化支援の 仕組みと体制・運営方策

第1章 地域公共交通の活性化・再生に向けて 国土交通省総合政策局交通計画課地域振興室長／城福健陽
第2章 「田原市地域公共交通戦略計画」策定に向けた体制づくりと運営 愛知県田原市福祉部福祉課長／白井英俊
第3章 全国初の法定協議会設置と「秋田市公共交通政策ビジョン」の策定 秋田市都市整備部長／中澤篤志
第4章 マイカー依存型社会における地域公共交通の活性化と再生に向けた取り組み 交通ジャーナリスト／鈴木文彦

- 国土交通省新制度設計
- 田原市・秋田市・檜原村 京都府の新しい取組み
- 武蔵野市の市民交通計画

第2編 生活交通への新制度活用と自治体・事業者求められる役割

第1章 [討論会開催主旨] 地域生活交通の「維持から活性化」に向けて 高千穂大学／山本雄二郎
第2章 [討論会] 地域公共交通活性化・再生法の活用と地域生活交通の再構築 司会：山本雄二郎 パネラー：城福健陽／白井英俊／中澤篤志／鈴木文彦

第3編 先駆自治体の公共交通計画の策定と実践

—行政が交通まちづくりに取り組む意義と効用
第1章 武蔵野市市民交通計画の目標と内容、実践と改訂のプロセス 元武蔵野市収入役／山梨 榮
第2章 「田原市地域公共交通戦略計画」の構成・内容と策定上の留意点 田原市／白井英俊
第3章 檜原村地域公共交通総合連携計画と新交通システム実証運行事業の取り組み 東京都檜原村村長／坂本義次
第4章 丹後地域公共交通ネットワーク改善実行計画の策定経緯と事業概要 京都府建設交通部交通対策課副課長／寺井 豊



お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
URL: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書 2016年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『バス交通の将来像—20年後の交通政策／これからの運賃制度』：当日参加 メディア参加

■出版物の購入 『バス・タクシーの地域・住民ニーズ』 _____冊 『新バスシステム』 _____冊
『新制度「地域公共交通活性化・再生法」』 _____冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____
TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

〈通信欄〉○をつけてください
・支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)
・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
(請求書宛名等)